

## 「にいつ鉄道まつり」と 「にいつ食の陣」秋の陣 当日座を開催!!

10月10日(土)、JR新津駅東口駅前広場において「にいつ鉄道まつり」と「にいつ食の陣」秋の陣「当日座」が開催されました。



この「にいつ鉄道まつり」は、新津地域固有の鉄道の歴史及び文化を県内外に広くPRすることにより、新津地域に多くの観光客誘致を図り、他市町村にない地域振興及び活性化に寄与することを目的として毎年実施されていますが、本年は9月26日より実施している「にいつ食の陣」秋の陣の「当日座」も実施されました。

午前10時のオープニングでは馬場について鉄道まつり実行委員会会長(新津観光協会会長)より主催者を代表してあいさつがありました。

その後、駅東口のステージイベントでは合唱や踊り・大正琴等のイベントなどが実施され、愛慈保育園の協ではミニSSLが運行され大勢の家族連れで賑わいました。

また、食の陣当日座で

## 「2009新津あおぞら市場(秋)」を開催!! 新津本町通り 大いに賑わう!!

去る10月25日(日)に、秋葉区最大級のフリーマーケット・朝市「2009新津あおぞら市場(秋)」が開催されました。このイベントは新津商工会議所「商店街活性化プロジェクト」が企画し、今回が三回目の開催となります。

当日は、季節柄市内各所ですさまざなイベントが行なわれていましたが、新津本町通り会場もかなりの人出があり、大いに盛り上がりを見せていました。天候面で若干風が強かったですが、晴天に恵まれ気温も上がり、あおぞら市場の名にふさわしく、青空の下で開催する事ができました。

出店者数も募集区画数を大幅に上回り160区画以上もの出店者が立ち並びました。

歩行者天国と化した会場には「モノを売りたい方が、いつでも自由に売ることができる『蚤の市』」をキーワードにさまざまな方が集結。

一般の方がご不要になったモノを販売するフリーマーケットを中心として、店舗販売されている事業者



が自店の商品を持ってきて販売したり、農家の方が野菜や果物、花卉花木を持ち寄って販売したりと、とにかく多種多様の品物が販売されました。

このイベントを盛り上げようと新津商工会議所青年部の協力による「ピソ大会」や「緑日コナー(わたあめ、ポップコーン)」もあり、さらに前回の反省から、飲食

ブース付近の休憩場所をより多く設置いたしました。とにかく来場者に楽しんでもらえる要素が盛りだくさんの催しとなりました。

次年度も継続して開催していく予定です。詳しい日程が決まり次第、HP等でお知らせいたします。

<http://www.nitsu.or.jp/aozora/>

は、新津の新しい健康野菜「チヴェール」を使用した「新津バーガー」「新津スイーツ」などが販売され飛ぶように売れていました。10月より始まった「新潟ステイネーションキャンペーン」や「SLばんえつ物語」号が運行され10周年を迎えたことを記念して、午後1時8分には、SLばんえつ物語号が名称を変更し「SLにいつ鉄道まつり号」として新津駅1番線ホームに到着しました。

「二雪だるま」や「ぶち森パウンドケーキ」がお土産に振る舞われSLでのおいでにいられた方々を歓迎しました。



## 新津商工会議所創立60周年記念事業

### 「共済の集い」を開催 越後上越「天人」ゆかりの地 日帰りバスツアー

当所のさつき共済、特定退職金共済等にご加入いただいている事業所を対象とした、第12回「共済の集い」が、10月8日(木)に実施されました。

今年度は、商工会議所創立60周年記念事業といまして、越後上越「天人」ゆかりの地「日帰りバスツアー」を企画し、多数の方々から参加してい

いただきました。

当日は、台風18号の接近により、あいにくの天候でしたが、4台のバスは、予定どおり午前8時に秋葉区役所を出発し、上越へと向かいました。

「天人博」では、春日山城本丸御殿のセットや撮影に使用した衣裳を着ての記念撮影など大河ドラマの世界を体験するこ

とができました。

上杉謙信が7才から「義」の心を学んだ林泉寺では、残念ながら悪天候のため謙信の御墓は見ることが出来ませんでした。宝物館で謙信ゆかりの品々などをゆつくりと拝観し説明を聞くことができました。

その後、直江津駅前、ホテルハイマートにて昼食となり、馬場会頭よりお礼の挨拶、アクサ生命保険(株)島田新津支社長のお礼、季節の料理と美味しい新米のご飯をいただきながらの談笑となりました。

午後からは、岩の原葡萄園と上杉戦国物語展を見学し、夕方帰路に着きました。心配された台風の大きな影響もなく、無事に終了することができました。参加者からは「話題の大河ドラマ「天人」ゆかりの地を見学できて大変うれしかったです」「60周年記念事業としてとても素晴らしい企画でした」という声をいただきました。

次回も喜んでいただける事業を企画してまいりますので、今後も共済制度をご利用くださるようお願い申し上げます。

